

入学について / 入学に係る事項全般

大学を卒業して、現在、一般企業に勤務しています。

小学校の教員免許状の取得を考えたいのですが、現実的にどうでしょうか。

大きな障害となり得ることは「教育実習」と「介護等の体験」です。「教育実習」は4週間の現場実習が必要で、分割履修はできません。期間中は通常勤務とは離れ、実習に専念することが必要です。また「介護等の体験」では社会福祉施設で行なう5日間と、特別支援学校での2日間の体験日程の確保が必要です。体験施設・体験期間は教育委員会等による配当制になりますので、仕事の都合等は配慮されません。このことを踏まえると、特に一般企業等にお勤めの場合は、学修当初は科目単位の修得に専念、ある程度の見込みがついたところで仕事を離れ、採用試験に向けての勉強と実習と介護を受講するような計画を立てることなどの工夫が必要と思われます。

大学を卒業して、現在、一般企業に勤務しています。

学芸員資格(司書資格)の取得を考えたいのですが、現実的にどうでしょうか。

1年間在学して25単位(司書は24単位)の修得になります。年9回、土曜日または日曜日に実施するWeb科目試験の受験と、夏期または2月の学芸員スクーリングで6日間(司書は5月対面・6月対面・前期ブレンディッド・夏期対面・2月対面スクーリングを組み合わせる4科目)の授業出席が必要になります。その受験・受講に支障がなければ十分に可能だと思われます。

入学にあたり学力試験はあるのでしょうか。

通信教育の入学については、学力(筆記)試験はありません。書類選考となります。本学の定める志願書類(志願理由書、健康確認票含む)や最終学歴校の証明書等により選考します。書類選考については落とすための選考ではなく、書類を不備なく提出し、心身ともに健康で就学または教職に就くにあたり(免許状取得コース)、特に問題がないと認められれば合格となります。

入学志願書類の入手方法を教えてください。

入学手続き前には配付しておりません。インターネットで出願登録を行い、選考料をお支払いいただいた後、登録したメールアドレスに送信されます。



前期入学(4月1日付入学)の出願期間として1月から4月中旬まで設定されていますが、いつ出願しても同じなのではないでしょうか。

受付期(前期、後期それぞれ4期の受付期を設定しています)ごとに選考、入学を許可します。早く書類を提出すれば早く教材が配付され、それだけ早く学修に着手出来ます。ただし、学籍が発生するのは4月1日になりますので、学修は進めておき、実際にレポートを提出できるのは4月1日以降となります。また、志願書類受付期間の早い時期に出願すれば、単位修得のための科目試験は、第1回から受験することができ、ゆとりのある学修計画が立てられますが、遅く出願するとそれだけ受験可能な試験回数が減ることになります。入学を決めているのであれば、早めの出願をお勧めします。これは後期も同様のことが言えます。

出願受付期間等については、こちらをご覧ください。

<https://www.tamagawa.jp/correspondence/admission/guideline.html>

入学出願方法を教えてください。

全コースインターネット出願となります。

まずは、「玉川大学通信教育課程ホームページ」トップ画面の「インターネット出願」バナーより出願登録を行ってください。出願の流れは以下の通りです。

1. 「インターネット出願ガイダンス」の確認
2. 出願サイトにて出願登録
3. 選考料のお支払い
4. 提出書類の印刷(選考料をお支払いいただくと、登録したメールアドレスに出願書類が届きます)
5. 提出書類の郵送(必要書類をすべて揃えてから提出します)

